

内閣府参与

湯浅 誠氏



Makoto Yuasa

反貧困ネットワーク事務局長、NPO法人自立生活サポートセンター・もやい事務局次長、内閣府参与。90年代より野宿者（ホームレス）支援に携わる。「ネットカフェ難民」問題を数年前から指摘し火付け役となるほか、貧困者を食い物にする「貧困ビジネス」を告発するなど、現代日本の貧困問題を現場から訴えつづける。2008～09年年末年始の「年越し派遣村」では村長を務める。2009年内閣府参与に就任し、いったん辞職するも2010年5月再任用。東京大学大学院法政学政治学専攻博士課程単位取得退学。1969年生。著書に『反貧困』（岩波新書、2008年、第14回平和・協同ジャーナリスト基金賞大賞、第8回大仏次郎論壇賞）、『貧困襲来』（山吹書店、2007年）、『本当に困った人のための生活保護申請マニュアル』（同文館出版、2005年）、『正社員が没落する』（堤未果氏と共著、角川新書、2009年）、『派遣村』（いずれも共著、岩波書店・毎日新聞社、2009年）など。最新刊に『どんとこい！貧困』（理論社「よみみちパン！セ」シリーズ、2009年6月刊）、『岩盤を穿つ』（文藝春秋社、2009年）。

脚本家

倉本 聰氏



Soh Kuramoto

1935年（昭和10年）生まれ、東京都出身。東京大学文学部美学科卒業後、59年ニッポン放送入社。63年に退職後、シナリオ作家として独立、主にテレビドラマを書く。77年北海道富良野市に移住、84年役者とライターを養成する富良野塾を創設・主宰。93年より、環境問題を考え、行動する作家たちのグループ自然文化創造会議（C・C・C）を設立、議長を務める。06年C・C・C富良野自然塾を立ち上げ、主宰。96年世界の芸術貢献者に贈られるモンブラン・テラ・キュルチュール賞、98年オメガアワード、2000年文化・芸術・学術の分野での功績により紫綬褒章、02年向田邦子賞、05年北海道功労賞、2010年には春の叙勲で旭日小綬章を受章。最新作『明日、悲別で』は6月16日より富良野演劇工場にて上演予定。

■倉本 聰 界限（界限に生きる者が更新する公式サイト）
<http://www.kuramoto.jp/>

Photo:堀和宏

札幌 in キャラバン 反貧困 連弁 日

入場無料
事前申込み不要

北の国から 貧困問題を考える

弁護士会は、「現代の貧困」を根絶するために、原因の究明や解消に向けた取り組みを積極的に行ない、2010年度から、全国で「貧困問題全国キャラバン」を展開しています。2011年10月には、人権擁護大会で「希望社会の実現のため、社会保障のグランドデザイン策定を求める決議」を採択しました。このような中、今年の「全国キャラバン」は、「真に豊かな生き方」を問う脚本家の倉本聰さんと「反貧困の第一線」でたたかう湯浅誠さんをお招きし、講演と対談を行なうことになりました。市民の皆さんの参加を心から呼びかけます。

プログラム

- 講演 ▶ 倉本 聰氏・湯浅 誠氏
- 対談 ▶ 倉本 聰氏・湯浅 誠氏・コッパネーター 佐藤 博文
(弁護士・札幌弁護士会)

とき 2012年3月17日 日
開場：午後1時30分 開演：午後2時

ところ 共済ホール
札幌市中央区北4条西1丁目1番地 共済ビル6階

お問い合わせ先 札幌弁護士会
札幌市中央区北1条西10丁目 札幌弁護士会館7階
TEL 011-281-2428 FAX 011-281-4823
URL <http://www.satsuben.or.jp>

●主催：札幌弁護士会 ●共催：日本弁護士連合会／北海道弁護士会連合会

相談料
無料

プレ
企画

全国一斉「暮らしとこころの総合相談会」開催

面談相談 2012年3月12日(月)から16日(金)午後1時30分から午後3時 場所 札幌弁護士会館 予約受付番号 011-233-0154
電話相談 2012年3月12日(月)から16日(金)午後7時から午後9時 相談番号(フリーダイヤル) 0120-272-014 (2012年3月5日から予約受付開始)